



## Cisco Unified Presence の管理ページでのサービス パラメータの設定

- 「サービス パラメータを設定するための前提条件」 (P.10-1)
- 「サーバに対するサービス パラメータの設定」 (P.10-1)
- 「サービス パラメータの表示」 (P.10-2)

### サービス パラメータを設定するための前提条件

サービス パラメータを設定する前に、次の前提条件が満たされていることを確認してください。

- サーバが設定されている。
- サーバでサービスが使用可能である。[サービス パラメータ設定 (Service Parameter Configuration)] ウィンドウに、使用可能なサービス (アクティブおよび非アクティブ) がすべて表示されます。

**注意**

サービス パラメータに加える変更の内容によっては、システムに障害が発生する場合があります。変更しようとしている機能を完全に理解している場合と、Cisco Technical Assistance Center (TAC) から変更の指定があった場合を除いて、サービス パラメータに変更を加えないようにしてください。

### サーバに対するサービス パラメータの設定

Cisco Unified Presence のサービス パラメータを使用すると、選択したサーバでさまざまなサービスを設定できます。

**手順**

- ステップ 1** [システム (System)] > [サービス パラメータ (Service Parameters)] の順に選択します。
- ステップ 2** [サーバ (Server)] リスト ボックスからサーバを選択します。
- ステップ 3** 更新するパラメータを含むサービスを [サービス (Service)] リスト ボックスから選択します。
- ステップ 4** 次のいずれかの操作を実行します。
  - a. 適切なパラメータ値を更新します。

- b. このサービス インスタンスのサービス パラメータをすべてデフォルト値に設定するには、[デフォルトに設定 (Set to Default)] ボタンをクリックします。
- ステップ 5** 各パラメータとその説明を一覧表示するには、[サービス パラメータ設定 (Service Parameter Configuration)] ウィンドウで次のいずれかの操作を実行します。
- a. 疑問符アイコンをクリックします
- b. 特定のパラメータをクリックします。
- ステップ 6** [保存 (Save)] をクリックします。

### トラブルシューティングのヒント

- [サービス パラメータ設定 (Service Parameter Configuration)] ウィンドウに、使用可能なサービス (アクティブおよび非アクティブ) がすべて表示されます。
- Cisco UP SIP プロキシ サービス用に [プロキシ ドメイン (Proxy Domain)] パラメータを設定する必要がある場合は、IP アドレスではなくドメイン名を入力します。IP アドレスを入力すると、Cisco Unified Presence と統合されているクライアント アプリケーションでホスト名が解決されない場合があります。
- 一部のサービスには、ほとんど変更されることのないサービス パラメータが含まれています。Cisco Unified Presence の管理ページには、[サービス パラメータ設定 (Service Parameter Configuration)] ウィンドウにアクセスした場合にこれらのパラメータが自動的に表示されません。すべてのパラメータを表示するには、[詳細設定 (Advanced)] をクリックします。すべてのパラメータが表示されてから [簡易設定 (Condensed)] をクリックすると、基本パラメータを再表示できます。[詳細設定 (Advanced)] ボタンが無効な場合、デフォルトでそのサービスのパラメータがすべて表示されます。
- Cisco Unified Serviceability を使用してサービスを無効にすると、Cisco Unified Presence で更新後のサービス パラメータ値が維持されます。サービスを再開すると、Cisco Unified Presence によってサービス パラメータが変更後の値に設定されます。
- Cisco IP Phone Messenger (IPPM) が正しく動作するには、Cisco UP SIP プロキシ サービス用の HTTP ポート パラメータの値が、関連付けられた Cisco Unified Communications Manager の電話サービス パラメータの値と一致している必要があります。

### 関連項目

[「Cisco Unified Presence の管理ページでのシステム トポロジの設定」 \(P.2-1\)](#)

## サービス パラメータの表示

クラスタ内のすべてのサーバで特定のサービスに属するサービス パラメータをすべて比較する必要がある場合があります。また、同期外れパラメータ (サーバ間で値が異なるサービス パラメータ) または提示された値から変更されているパラメータだけを表示する必要がある場合もあります。

### 手順

- ステップ 1** [システム (System)] > [サービス パラメータ (Service Parameters)] の順に選択します。
- ステップ 2** [サーバ (Server)] リスト ボックスからサーバを選択します。
- ステップ 3** [サービス (Service)] リスト ボックスから、クラスタ内のすべてのサーバに対するサービス パラメータを表示するサービスを選択します。

**ステップ 4** 次の 1 つまたは複数の操作を実行します。

操作の目的	操作
すべてのサーバに対するパラメータを表示する	<p>[ サービス パラメータ設定 (Service Parameters Configuration) ] ウィンドウで次の操作を実行します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>a. [ 関連リンク (Related Links) ] リスト ボックスから [ すべてのサーバに対するパラメータ (Parameters for All Servers) ] を選択します。</li> <li>b. [ 移動 (Go) ] をクリックします。</li> </ol>
現在のサービスに対するパラメータを (アルファベット順に) 表示する	<p>[ すべてのサーバに対するパラメータ (Parameters for All Servers) ] ウィンドウで次の操作を実行します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>a. 特定のパラメータに関して、サーバ名をクリックするか、対応する [ サービス パラメータ (Service Parameter) ] ウィンドウに表示する現在のパラメータ値をクリックします。</li> <li>b. [ 前へ (Previous) ] と [ 次へ (Next) ] をクリックすると、[ すべてのサーバに対するパラメータ (Parameters for All Servers) ] ウィンドウ間を移動できます。</li> </ol>
同期外れサービス パラメータを表示する	<p>[ サービス パラメータ設定 (Service Parameters Configuration) ] ウィンドウで次の操作を実行します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>a. [ 関連リンク (Related Links) ] リスト ボックスから [ すべてのサーバに対する同期外れパラメータ (Out of Sync Parameters for All Servers) ] を選択します。</li> <li>b. [ 移動 (Go) ] をクリックします。</li> </ol>
サーバごとに値の異なるサービス パラメータを (アルファベット順に) 表示する	<p>[ すべてのサーバに対する同期外れパラメータ (Out of Sync Parameters for All Servers) ] ウィンドウで次の操作を実行します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>a. 特定のパラメータに関して、サーバ名をクリックするか、対応する [ サービス パラメータ (Service Parameter) ] ウィンドウに表示する現在のパラメータ値をクリックします。</li> <li>b. [ 前へ (Previous) ] と [ 次へ (Next) ] をクリックすると、[ すべてのサーバに対する同期外れパラメータ (Out of Sync Parameters for All Servers) ] ウィンドウ間を移動できます。</li> </ol>

操作の目的	操作
提示された値から変更されているサービスパラメータを表示する	<p>[ サービス パラメータ設定 (Service Parameters Configuration) ] ウィンドウで次の操作を実行します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>a. [ 関連リンク (Related Links) ] リストボックスから [ すべてのサーバに対する変更済みパラメータ (Modified Parameters for All Servers) ] を選択します。</li> <li>b. [ 移動 (Go) ] をクリックします。</li> </ol>
提示された値と異なる値が設定されたサービスパラメータを (アルファベット順に) 表示する	<p>[ すべてのサーバに対する変更済みパラメータ (Modified Parameters for All Servers) ] ウィンドウで次の操作を実行します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>a. 特定のパラメータに関して、サーバ名をクリックするか、対応する [ サービス パラメータ (Service Parameter) ] ウィンドウに表示する現在のパラメータ値をクリックします。</li> <li>b. [ 前へ (Previous) ] と [ 次へ (Next) ] をクリックすると、[ すべてのサーバに対する変更済みパラメータ (Modified Parameters for All Servers) ] ウィンドウ間を移動できます。</li> </ol>

#### トラブルシューティングのヒント

- [ サービス パラメータ設定 (Service Parameter Configuration) ] ウィンドウに、使用可能なサービス (アクティブおよび非アクティブ) がすべて表示されます。
- パラメータ ウィンドウに一覧表示されているパラメータごとに、提示された値がそのパラメータの名前の横に表示されます。各パラメータ名の下に、そのパラメータを含むサーバのリストが表示されます。各サーバ名の横に、このサーバのパラメータの現在値が表示されます。